

瀬戸内海の海水で塩を作ろう

都立久我山青光学園

6年 小西 太陽

1. 調べたい理由

おばあちゃんの家に近い瀬戸内海の海水で塩が作れるのか気になり、調べることにしました。

2. 調べるために必要なもの

海水、ペットボトル、コーヒードリッパー、コーヒーフィルター、計量カップ、なべ、木べら

3. 調べた内容と結果

①海水を2L くむ。



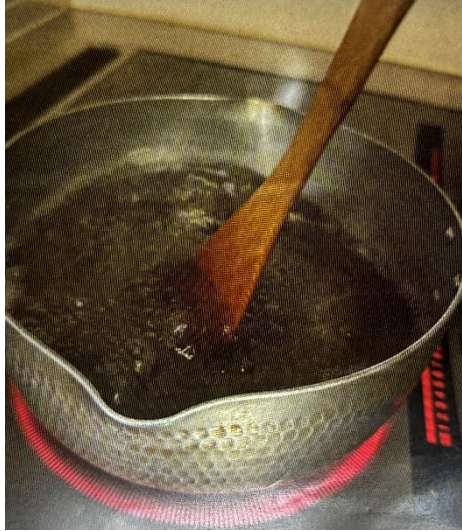
②コーヒードリッパー、コーヒーフィルター、計量カップを使って、海水をろ過する。

(注意！)計量カップの目盛りが500mLのところまで、海水を注ぐ。2Lを4回に分けてろ過する。



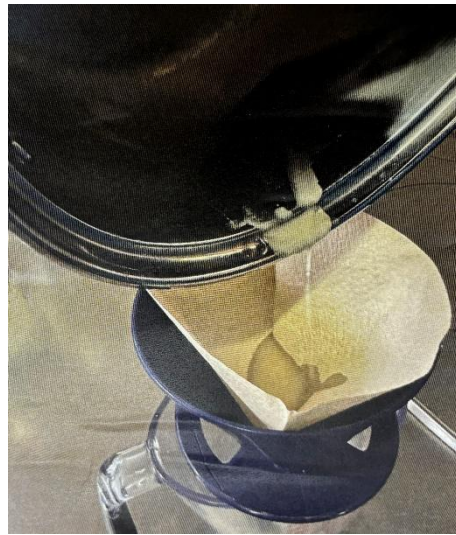
③なべにろ過した海水を入れ、火にかける。ふつとうした後、水が $\frac{1}{10}$ になるまで1時間ほどにする。

わりばしに印を入れて $\frac{1}{10}$ になるのをチェックしたよ！



④温めた海水をもう一度ろ過する。

(発見！)2Lの塩水が200mLになったよ。



⑤200mLのろ過した海水を弱火でにつめる。結晶が出てきたら、火を止め、水を切る。

⑥半日間天日干しをして、完成。

4. まとめ

2Lの海水から、50gの塩ができた。できた塩をゆで卵につけて食べたらおいしかった。

